

北海道総合通信局
電波監理部調査課

波間 広輔

平成20年入省

PROFILE Hama Kousuke

平成20年	4月	総務省採用 北海道総合通信局 無線通信部航空海上課
平成20年	8月	北海道総合通信局電波監理部監視課
平成22年	4月	情報流通行政局情報流通振興課 情報セキュリティ対策室
平成24年	8月	情報流通行政局放送技術課
平成26年	4月	北海道総合通信局情報通信部放送課
平成27年	8月	現職

不法電波から
暮らしを守ります

電波利用の秩序の維持

電波は、テレビ・ラジオの放送、スマートフォンをはじめとする通信機器、ゲーム機等の家電など、多種多様なものに利用されています。また、航空機、船舶の運行や、警察、消防、救急用など、社会の安心・安全の確保にも電波が使われています。

こうした電波の利用には、ルールが定められており、それを監理・監督しているのが総務省になります。このルールを守らない不法電波が発生すると、私たちの暮らしに使われている電波に混信を与え、その暮らしに影響を与えることがあります。そのようなことが起こらないよう、不法電波の監視や無線局の運用状況の監視を行い、電波利用環境の維持に取り組んでいくのが私の仕事になります。

特に重要性の高い無線通信に妨害があった場合には、休日や昼夜を問わず業務に就くこともあります。使命感と責任感を持って業務に取り組んでいます。

情報通信行政の魅力

情報通信行政の業務は多様で、私も情報セキュリティ、放送、電波監視とそれぞれ異なる分野で仕事をしてきました。

分野が違えば、知らなければならない技術的な知識も違ってくるため、学ばなければならないことも多いですが、その分野でしか経験できないことがあることや、その分野で働いているからこそ出会える人が多くいるというのが、この仕事の魅力の一つです。

私自身も業務の中で、情報セキュリティや放送の最先端の設備を見学できたことや、大学の先生や企業の研究者の方々と会ってお話できたことは、とても貴重な経験となりました。

また、情報通信行政は常に世間から注目されており、自分の取り組んだ仕事がメディアに取り上げられることや、身の回りで実感できることも多いため、やりがいを感じる事ができる仕事だと思います。あなたも私たちと一緒に総務省で働いてみませんか？



Private Time

月に一度は、釧路市の実家に帰省して、甥と飼猫に会うのが習慣になっています。

甥も猫もとても可愛いので、日々の疲れを忘れさせてくれる存在です。この子達の手本となる大人になれるよう精進していこうと、いつも気を引き締め直しています。



月曜日

電波監視システムで固定監査を行い、不法無線局を捕捉します。監査結果をもとに出張予定を立てます。

火曜日

使用者を特定し、指導を行います。

水曜日

前日の不法無線局の情報をPCへ入力し、指導文書の発送を行います。

木曜日

捜査機関からの鑑定依頼を受けて、無線機の鑑定を行います。

金曜日

来週からの捜査機関との不法無線局の共同取締りに向けて、打ち合わせと機材の準備を行います。